



新年のご挨拶

病院長

瀬下 明良



新しい年になりましたが、皆様はどのようにお過ごしでしょうか。新型コロナ肺炎の感染動向しだいで、良い年として始まっているのか、その準備期間の最中かもしれません。昨年の年始めに、この一年間を想像された方はいなかつたでしょう。本当に想定外の一年で多くの犠牲が生じましたが、新しい知見も少しずつ解ってき、なんとか良い方向に向かっていきそうです。職員も3密を避け、マスク、手洗いを日常の新しい生活様式として続けていますが、病院としても入館時発熱チェック、マスクの着用、面会禁止などの感染対策を続けてお願いしています。

ありませんが、仕事、学校、日常生活すべてに何らかの影響があります。不要不急と言われますが、その積み重ねにより生活が成り立っている気がしますので、なんとか折り合いをつけていくしかありません。丑年は我慢や発展の前振れを表す年だそうですので、肩の力を抜いて、新しい生活様式を続けていかればと思いまます。

さて当院も昨年8月に茨城県で18番目の地域災害拠点病院の指定を受け、災害派遣医療チーム（D M A T）も整備でき、災害時の医療に備えています。病院全体の充実も継続して進めていて、その確認の意味でも10月には日本医療機能評価機構の審査を受け、認定が更新されました。

また地域に目を向けてみると、県の構想では取手・竜ヶ崎医療圏は2015年から2035年にかけて総人口は12%減少していくますが、65才以上は9%増加、75才以上に限ると68%増加するそうです。このため





2020年11月末に河内町航空機事故対応訓練に参加してきました。成田国際空港（以下、成田空港）の滑走路新設等の機能強化計画により将来的に成田空港離発着便の増加が見込まれます。今回の訓練は墜落事故などの非常事態に備えるため、成田国際空港株式会社の協力により機上訓練を経て成田空港の空路直下に位置する河内町で計画されました。航空機事故に対する実地訓練は茨城県内で前例のない取り組みです。

訓練の想定は「河内町金江津地内（つつみ運動公園）に乗員乗客102人乗りの旅客機（A320型機）が不時着し、多数の人が出ている。乗客の救助および救護・救急搬送や消火活動を実施することで、航空機事故による被害を最小限にとどめる。」というものであります。参加者は、河内町や稲敷広域消防本部、陸上自衛隊、県警、災害拠点病院など総勢約300人でした。当院からの参加者は日本D.M.A.T隊員である佐藤医師と私の医師2名、看護師2名、ロジ（業務調整員）2名と見学者として事務局の松本次長をはじめ、今後当院災害医療を担うスタッフ数名です。今年9月に当院が災害拠点病院の指定を受けて初の訓練参加です。佐藤医師は指揮所で全体を統括、その他5名は、赤テント（重傷者治療用テント）で傷病者の治療にあたりました。つくばセントラル病院のD.M.A.T隊員の皆さんと協力し、各D.M.A.T隊員が知識と経験を総動員しつ

訓練の想定は「河内町金江津地内（つつみ運動公園）に乗員乗客102人乗りの旅客機（A320型機）が不時着し、多数の人が出ている。乗客の救助および救護・救急搬送や消火活動を実施することで、航空機事故による被害を最小限にとどめる。」というものであります。参加者は、河内町や稲敷広域消防本部、陸上自衛隊、県警、災害拠点病院など総勢約300人でした。当院からの参加者は日本D.M.A.T隊員である佐藤医師と私の医師2名、看護師2名、ロジ（業務調整員）2名と見学者として事務局の松本次長をはじめ、今後当院災害医療を担うスタッフ数名です。今年9月に当院が災害拠点病院の指定を受けて初の訓練参加です。佐藤医師は指揮所で全体を統括、その他5名は、赤テント（重傷者治療用テント）で傷病者の治療にあたりました。つくばセントラル病院のD.M.A.T隊員の皆さんと協力し、各D.M.A.T隊員が知識と経験を総動員しつ

河内町で計画されました。航空機事故に対する実地訓練は茨城県内で前例のない取り組みです。

最後に、私達D.M.A.T隊員は牛久市とその近隣にお住まいの皆様に少しでも安心して生活して頂けるように自然災害や人的災害に備えます。引き続きご理解ご支援のほどよろしくお願いいたします。



入職者

12月1日付

■看護部

茂木 拓真

日本は災害大国であり、今後災害は頻度、規模共に増加増大していくと予想されています。当院では日本D.M.A.T隊員としての活動、および支援頂ける医療関係者を募集します。

12月16日付

■看護部

大高 麻美

1日はあつという間に過ぎるので日々楽しくボディティブに仕事も生活も過ごしていきたいです。

日本D.M.A.T 災害訓練
救急医療科・集中治療部部長 出口 善純

皆さんからの感謝の声

日々、重責と緊張感の中で、お疲れのことと思います。皆様

入院し、手術を受けました。

は毎日ウイルスに立ち向かっています。私の娘も看護師として遠い病院で働いていらっしゃいます。私の娘も看護師として遠い病院で働いています。皆様のご家族が、そうで

かたたのですが、家族の励ましがなくても、スタッフの方たち

が、毎日毎日無事を祈っています。そして使命として働く娘を誇りに思います。身を挺して、私達を守って下さる皆様

病棟は衛生管理もしっかりと、本当に安心でした。先生や看護師、スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

ある様に、毎日毎日無事を祈っています。そして使命として働く娘を誇りに思います。身を挺して、私達を守って下さる皆様

の笑顔や明るさ、やさしさに包まれて、何の不安もなく手術を受けることができました。入院

の心に光をあてて下さる存在です。せめて皆様の心が安らぎますように、どうかどうか、前向きなお気持ちで一日一日をお過ごし下さい。本当にありがとうございました。

1日はあつという間に過ぎるので日々楽しくボディティブに仕事も生活も過ごしていきたいです。



春秋園だより



新年あけましておめでとうございます。冬の寒さが身に染みる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は入所の利用者様に参加して頂いている手作業クラブについてご紹介したいと思います。

クラブは月ごとにテーマを変え、手作業が好きな利用者様たちが週に二回集まり行っています。今回は十月と十一月に作成した紅葉のオブジェとクリスマスをイメージした壁画についてご紹介していき

ます。クラブは月ごとにテーマを変え、手作業が好きな利用者様たちが週に二回集まり行っています。今回は十月と十一月に作成した紅葉のオブジェとクリスマスをイメージした

作業の内容はハサミを用いて葉の形に紙を切つて貼り付

けたり、毛糸を巻いて飾りつけをしたりと細かい動作が多く、苦戦している場面もみられました。作業時間は四十分程度と決して短くありませんが、集中して作業に取り組まれるため、時間が過ぎるのが早く感じる方が多いようです。また、完成した作品に対して「綺麗だね」「どこに飾るの?」など質問がありました。受付に飾ることを伝えると、「家族にも見てもらえて嬉しい」と喜ばれている様子でした。

部署紹介

臨床検査技師と聞いて

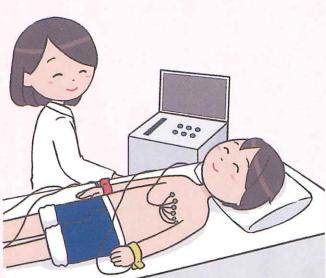
生理検査室 科長 栗島一恵

皆さんは何が思い浮かぶでしょうか。検査をする人かなど予想は出来ると思われますので、紹介して

いきたいと思います。臨床検査技師は、専門科目を習得し、国家資格を有して、医師の指示の下、検査業務を行っています。検査技師は病院、検査センター（病院及び開業医から検体を収集し、検査を行う）、企業等

外出の機会が減ってしまい、入所の利用者様は季節の移り変わりや日々の刺激を感じられない状況かと思われます。その中でリハビリの一環として手作業を通じ、楽しく意欲的に過ごして頂く機会を提供できればと考えています。残念ながら現在はコロナだけではなくインフルエンザも蔓延する時期となりました。そのため十二月より一時的に中止していますが、感染が落ち着いた際には再開できればと考えています。

春秋園リハビリスタッフ一同



Dr.趣味リレー

皮膚科医 今井秀美

今年の夏、肩こり、姿勢のゆがみや長年の運動不足が気になりパソコンジムに通い始めた。きっかけを辿ると国家試験受験の頃までさかのぼる。毎日（多分）勉学に励んでいたところ、国試直前に

なって頑固な肩こりに悩まされるようになつた。また、初期研修が始まりしばらく経つと、長時間のパソコン作業と猫背の影響で更に

肩こりは悪化し、頭痛まで出現するようになった。しかし、1年ほど前に軽い運動で肩こりが軽減されることに気付き、運動不足・筋力不足と体のゆがみについて考え

るようになつた。大学時代は運動部の幽霊部員であった私に、殆ど運動経験はない。意を決しランニングを始めたが、2日で挫折した。

悩んだ結果、パーソナルジムに通うこととした。マンツーマンなどで流石にサボれず定期的に通うことが出来、徐々に筋肉や体力がついてきた。同時にやりがい・楽しさも増し、肩の調子も良いので、これからも是非続けていきたいと思っています。



クリスマス会

十二月十四日（月）クリスマス会を保育園で行いました。キャンドルサービスで、コロナの終息と皆の幸せを願いました。劇の『ぐりとぐら』では、動物役もぐりとぐら役も皆、本物になつて楽しんでいました。

劇が終わつていすに座つていると、カーテンが開いてサンタさんが窓から入つてきました。

がらも、名前を言つてプレゼントをもらいました。その後、一緒に踊つて楽しい一時を過ごし、サンタさんは帰つて行きました。色々変更がありましたが、無事行う事が出来ました。子ども達の笑顔を見ました。子ども達の笑顔を見る事が出来て良かったです。

（保育課係長・榎原）



編集だより

コロナ禍の中で迎えた2021年となりましたが、晴れやかな気分で新年をお迎えでしょうか。

寒さも厳しさを増し、今季の降雪量も気になるところではあります、まずは感染対策と体調管理に注意をして心身のバランス維持に心がけましょう。（Y・A）

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床（一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床）

施設

敷地 59,449.60m² 駐車場 1151台



日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

関連施設

- | | |
|--------------------|------------------|
| 総合健診センター | Tel 029-873-4334 |
| 健康増進施設 スポーツリラックス | Tel 029-874-8791 |
| 人工透析センター | |
| 地域リハ・ステーション | |
| 介護老人保健施設 春秋園 | Tel 029-870-3100 |
| 特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久 | Tel 029-817-5111 |

診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

【専門外来】

- 内 科（禁煙外来）
- 整形外科（股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節）
- 小 児 科（小児循環器、小児心理、小児免疫）
- 皮 膚 科（レーザー外来）
- 外 科（下肢静脈瘤外来）
- ストーマ外来
- そけいヘルニア専門外来
- 透析外来
- 内視鏡検査
- 検診検査（乳がん検診）



『出来事ピックアップ』